

まちのわだい



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当（☎26550）までお知らせください。皆さんからの情報をお待ちしています!!

今年もグリムで熱戦!

グリムMTBフェスティバル2006



▲チャイルドサーキット(小学校3年生以下)

爽やかな秋晴れとなった9月3日(日)、熊野のグリム冒険の森特設会場において、『グリムMTBフェスティバル2006』が盛大に開催されました。チャイルドサーキット19名、ジュニアサーキット11名、4時間耐久レース110チーム381名もの参加がありました。山道や砂利道を、懸命にペダルを踏み走る選手たちに、「フアイト!」「ガンバレ〜!」と、温かい声援が送られていました。

【大会結果】

★チャイルドサーキット

優勝 栃谷 一樹 準優勝 岩崎 準史

3位 前川 千優

★ジュニアサーキット

優勝 池内隆一郎 準優勝 天春 雄也

3位 川野 陸

★4時間耐久レース

優勝 Bee Club ポーポポ

準優勝 ハッピーと竹蔵

3位 TARGET

(敬称略)

日野町建築組合の皆さんが

中学校で修繕ボランティア

2学期を目前にした8月26日(土)、日野中学校において施設修繕のボランティア活動が行われました。この活動は、日野町建築組合の皆さんが、中学校の学習環境改善のため、毎年行われているものです。

今回は、体育館と格技場の鉄扉、教室の窓のカギ、プールの飛び込み台・プールサイド・フェンスなどを修繕していただきました。

おかげで、生徒たちも気持ちよく新学期を迎えることができました。お忙しいなか、また、暑いなか、本当にありがとうございました。

▶プールのフェンスもきれいに修繕していただきました



心に響け、みんなの歌声

ちんから峠の歌まつり2006開催

8月27日(日)わたむきホール虹で少年少女童謡祭・ちんから峠のうたまつり2006が開催されました。地元の日野少年少女合唱団をはじめ、松阪市、名古屋市、東近江市など滋賀県内外から6団体、約300人が参加されました。

ステージでは、各合唱団やゲスト出演の名古屋少年少女合唱団の発表があり、企画ステージ童謡物語では、芝居に見立てた舞台で「雪月花」をテーマに発表。最後の「ちんから峠」の全員合唱では、客席と舞台が一体となったうたごえが会場いっぱいに響きました。

松阪少年少女合唱団と日野少年少女合唱団は、今年4月にも交流があり、「また会えなね!」と喜んでいました。

▶名古屋少年少女合唱団の発表に観客は魅了されました





まちのわだい



▲チャイルドレース出場の島田咲月ちゃん・7歳（西大路）。3回目の出場となった今回は、自己ベストの第10位。「段のところが走りにくかったです」「MTBは好き！」と話してくれました。



▲グリムMTB実行委員長
にしむら しんじ
西村 眞治さん（内池）

グリムMTBフェスティバル2006

実行委員長 西村眞治さん

天気が良く、大きな事故もなく無事終わって良かったです。この大会には、商工会青年部をはじめ、ファイヤーズクラブZLB（消防団のOB・現役）、滋賀県自転車軽自動車商業協同組合など、たくさんの方々協力してくださっています。グリムMTBは、商工会青年部にとっても大きな行事のひとつであり、このイベントに取り組むことにより、青年部の連帯感も高まっています。

今回で開催17回目を迎え、よりコースが洗練され、またスタッフも洗練されてきています。今年は、特に子ども対象のレースを小学校3年生以下のチャイルドと、小学校4年生以上6年生以下のジュニアに分け、子どもに楽しく参加してもらえるようにしました。マウンテンバイクが好きな方だけが参加しているレースだけれど、日野にこんなレースがあるということを知ってもらえるいい機会だと思います。

今後、山に入るコースだけれどそんなに過酷ではなく、初心者でも気軽に参加できるレベルとし、ケガのない大会にしていきたいです。



▶毛布で作った応急担架を体験



▶東の芋が2・29m、西の芋が2・13mでした

今年の芋競べは、東の勝ち！

近江中山の芋競べ祭り

9月1日（金）、中山の熊野神社・野神山で、近江中山の芋競べ祭りが行われました。国の重要無形民俗文化財に指定されているこの祭りは、中山東と西の各家で栽培された里芋のなかで、一番大きい里芋の長さを競べ合う伝統行事です。西が勝てば豊作、東が勝てば不作との言い伝えがあります。

今年の里芋は、東は望月宮三郎さん、西は吉村正雄さんが作られたものです。祭りのクライマックス、山若と呼ばれる袷姿の青年たちが、里芋の長さを何度も計り、ついに中山東の勝利で決着。言い伝えによると、今年はず作となりますが、豊作を願いたいですね。

西桜谷地区で防災訓練

日野町総合防災訓練

9月3日（日）、西桜谷地区グラウンドで日野町総合防災訓練（滋賀県総合防災訓練も同時開催）が行われ、地域住民など約300名が参加されました。東近江地域を震源地としたマグニチュード7・6の地震が発生し、多くの被害が出たとの想定で行われました。

今年、日野町建設工業会も参加され、災害復旧に必要な土の作り訓練を実施。地域住民の皆さんによるバケツリレー、初期消火、応急手当の訓練もあり、子どもも大人も、みんなが協力し合って取り組みました。

災害が起こったとき、地域みんなが力を合わせることが、何より大切ですね。